



～知っ得！ 読ん得？ 調べ得！～

川を調べる！

川は、「雨など地表に集まった自然の水が、陸上のくぼみを傾斜に沿って海や湖に注ぐ水路とその上を流れる水の総称」です。

人間の生活にとって縁の深い「川」について調べてみましょう！

調べる前に知っとくと便利な情報！

- ☆ 情報を幅広く集めるには、キーワードが必要です。
 - ・今回のキーワード… 川・河川・治水・洪水・水辺・舟運・水運・リバーフロント・水・水質・水循環
- ☆ “請求記号”（本の背ラベルの番号）で効率よく資料を探すことができます。
 - ・請求記号に K が付くものは郷土資料、R が付くものは参考図書です。ともに所蔵している図書館内での閲覧になります。貸出ができる資料もございますので、カウンターにご相談ください。
 - ・請求記号の二ケタ表記は児童書、三ケタ以上は一般書です。
 - ・今回の請求記号… 517（河川工学）、517.2（河川誌、治水誌）、517.4（洪水・水害誌）など。290（地理・地誌・紀行）、291.3（関東地方の地理等）、382.1（日本の民俗誌）。
- ☆ インターネット情報は各図書館のインターネット端末でご覧いただけます。契約データベース以外のプリントサービスはご利用できません。

①事典類で調べる

所蔵館内でご覧ください。複写サービスがご利用できます。（1枚10円）

書名	著者・編集者	出版社	出版年	請求記号
世界大百科事典		平凡社	2007	R031/ㄗ
全世界の河川事典	高橋裕 ほか	丸善出版	2013	R517.033/ㄗ
河川大事典	日外アソシエーツ	日外アソシエーツ	1991	R517.033/か
河川・湖沼名よみかた辞典	日外アソシエーツ	日外アソシエーツ	2004	R517.21/か

②もっと知りたい、川！

※書名の後に、著者名、出版社、出版年、[請求記号]で表記してあります。

※貸出中の資料は、予約ができます。

- 『図説日本の河川』 小倉紀雄ほか/編 朝倉書店 2010年 [517.21/ㄗ]
全国の特徴的な河川50あまりを取り上げ、その現状や特徴、魅力、豊かさなどを、写真やビジュアルな図とともに見開きで紹介する。
- 『水の日本地図 水が映す人と自然』 東京大学総括プロジェクト機構「水の知」（サントリー）総括寄付講座/編 沖大幹/監修 朝日新聞出版 2012年 [517/ミ]
日本各地を「水」をキーワードに多角的に分析。水がもたらす恵みと災いの実態を地図やデータを用いて示す。
- 『もっと知りたい川のはなし』 末次忠司/著 鹿島出版会 2014年 [517.21/ㄗ]
訪れてみたい川辺スポット42カ所や川にまつわる面白い話が満載。
- 『川を知る事典 日本の川・世界の川』 鈴木理生/著 日本実業出版社
多彩な視点から川の興味深い話題を展開。 2003年 [290/ㄗ]
- 『新・川なぜなぜおもしろ読本 防災から親水まで』 建設技術研究所/編著 ナノオプトニクス・エナジー出版局 近代科学社(発売) 2012年 [517/シ]
川のあらゆる側面を質問形式で理解できるように工夫されている。
- 『川と国土の危機』 高橋裕/著 岩波書店 2012年 [S517.57/ㄗ]
川についての防災の観点での概念が理解できる。
- 『知水読本』 童夢FRONT MOOK編集部/編集・制作 リバーフロント整備センター 2012年 [517.21/ㄗ]
川を中心に堤・岸など部分的に環境を護っていく提言がわかりやすい。

『里川の可能性 利水・治水・守水を共有する』

鳥越皓之/編者代表 新曜社 2006年 [517.21/サ]

里川の可能性を探り、環境社会学・建築史・河川工学の視点から、川を地域の財産、愛着ある場として共有する守水の考え方を「里川宣言」として提案。

③郷土の川を調べる



『ところざわ歴史物語 所沢市史ダイジェスト版』

所沢市教育委員会 2006年 [213.4/ト] [09]

所沢の川が一目でわかる地図を掲載。

『川の地図辞典 江戸・東京/23区編』菅原健二/著 之潮 2007年[R517.21/ス]

東京23区の川の現在と明治初期の地図を掲載。

『川の地図辞典 多摩東部編』菅原健二/著 之潮 2010年 [K517/ス]

多摩地域の「消えた川・消えた地形歩き」に必携の地図辞典。

『利根川 荒川事典 自然・歴史・民俗・文化』

利根川文化研究会/編 国書刊行会 2004年 [R291.3/ト]

「自然・歴史・民俗・文化」約2100項目の解説と図版、年表、文献紹介など。

『利根川・荒川流域の生活と文化』

利根川文化研究会/編 国書刊行会 1995年[K517/ト]

川と共に生活してきた人々の様子と文化を紹介。

『埼玉の川を歩く』飯野頼治/著 さきたま出版会 2012年 [291.34/イ]

県内の溪流・里川・用水を地図・写真で紹介し、川歩きを案内。

『身近な川について考えよう。柳瀬川流域編』

財団法人リバーフロント整備センター 1998年 [K517/ミ]

他に砂川堀流域編、不老川流域編、白子川流域編、黒目川流域編がある。

『「埼玉県川の川にまつわる郷土史」調査報告書』

彩の川研究会/編 日本河川協会 彩の川研究会 2012年 [K517/サ]

川にまつわる伝説・歴史が載っている。

『「埼玉の親しみやすい水辺集」調査報告書』

「埼玉の親しみやすい水辺集」編集委員会/編 彩の川研究会 2013年 [K517/サ]

『埼玉名橋図鑑 わたしの街の橋自慢』

さいたま川の博物館/編 さいたま川の博物館 2004年 [K515/サ]

『埼玉県の河川』埼玉県県土整備部河川砂防課・水辺再生課 2014年

埼玉県の河川図と、県が発する河川に関する情報を掲載。 [K517/サ/14]

④川を楽しむ

『水の東京を歩く』

平凡社 2012年 [291.36/ミ]

地形図や江戸切絵図で、浅草・向島や江戸情緒の残る深川等10コースを案内。

『日本の名河川を歩く』天野礼子/著 講談社 2003年 [S517.21/ア]

天然アユが溯る91の川を採点し、10河川を選ぶ。

『タマゾン川 多摩川でいのちを考える』山崎充哲/著 旬報社 2012年

環境の面から多摩川を舞台にした過去・現在・未来の話。 [51]

『川の文化』

北見俊夫/著 講談社 2013年 [B382.1/キ]

『川の碑』

川の碑編集委員会/編 山海堂 1997年 [R517.21/カ]

先人の知恵を刻んだ「川の碑」からの貴重なメッセージ。

⑤雑誌で川を調べる

「かわはく」埼玉県立川の博物館 創刊号(1998年)~48号(2014年)

「新河岸川流域しんぶん 里川」



⑥データベースで新聞記事を探す

2015年現在、所沢図書館内のインターネット端末でご覧いただけるデータベースです。川に関するニュースや最新の情報が得られます。

★ 朝日新聞社「聞蔵Ⅱ」(1879年創刊~/本館・分館で利用可)

★ 読売新聞社「ヨミダス歴史館」(1874年創刊~/本館・分館で利用可)

★ 日本経済新聞社「日経テレコン 21」

(過去30年分の記事/本館のみ利用可)

⑦インターネットで調べる

かわはく(埼玉県立川の博物館) <http://www.river-museum.jp/>

荒川下流河川事務所…柳瀬川流域についての情報と水循環マスタープランを紹介。

http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/arage_index040.html

志木まるごと博物館 河童のつづら…柳瀬川の生物や植物などを紹介

<http://kappa-no.net/>

国土交通省 水管理・国土保全…河川事業、河川整備基本方針・河川整備計画、

日本の川などを紹介。「川の防災情報」サイトへもリンク。

<http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/index.html>